



平成28年9月6日

各 位

会 社 名 日 本 金 銭 機 械 株 式 会 社
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 上 東 洋 次 郎
 (コード番号：6418 東証1部)
 問 い 合 せ 先 取 締 役 上 席 執 行 役 員
 経 営 企 画 本 部 長 高 垣 豪
 電 話 (06) 6703-8400 (代表)

事業譲受け完了のお知らせ

当社は、平成28年3月30日付「事業譲受けに関するお知らせ」並びに平成28年8月17日付「事業譲受けに関する進捗状況についてのお知らせ」につきまして、下記のとおり、事業譲受けが完了いたしましたので、お知らせいたします。

1. 譲受の内容

①譲受け事業の内容：

シチズンホールディングス株式会社から同社連結子会社であるシルバー電研株式会社の遊技機器事業のうち、iクリアシステム製品及び紙幣搬送機器製品（以下「本事業」）の開発・製造・販売業務並びにアフターメンテナンス業務。

なお、9月1日より、当社の連結子会社であるJCMシステムズ株式会社を中核として、国内遊技場向機器市場に向けて、新たな販売・保守・メンテナンス体制並びに開発体制による事業を開始いたしました。

②譲渡実行日：平成28年9月1日

③譲受価額：100万円

2. 今後の見通し

市場規模の縮小が続く遊技場向機器市場における収益改善策の一環として、本譲受けを実施いたしました。同事業では、当面は事業規模の確保、収益力の改善に努め、将来的に想定される法規制改正や市場環境の変化に即応できる技術力の向上、新商材の育成に取り組んでまいります。

販売面では、本譲受けによって約400ホールの顧客層を新たに確保できたことや、良質な営業体制を掛け合わせたことによる販売エリアの充実・営業力の強化を図ることが可能となります。また、紙幣搬送システムなど、新たな商品がラインナップに加わったことで、営業提案の幅が拡大したため、販路開拓・販売網の充実など、シナジー効果の最大化を目指してまいります。

コスト面では、販売拠点の統合、生産工場や修理部門の集約などのコストシナジーの追求はもとより、カスタマーサービス部門については、抜本的な収益力の改善が必須であり、今後3年以内に、徹底したコスト削減を行い、立て直しを図ってまいります。

以上の施策をもって、当社グループの遊技場向機器セグメントの数値目標の達成に注力してまいります。

なお、遊技場向機器セグメントにおける既存事業及び本事業の業績見通し（目標値）は下表のとおりです。

遊技場向機器セグメントの業績見通し（平成29年3月期～平成31年3月期）（単位：百万円）

	平成29年3月期 (本事業のみ7か月間)			平成30年3月期			平成31年3月期		
	既存事業	本事業	計	既存事業	本事業	計	既存事業	本事業	計
売上高	7,730	500	8,230	7,800	1,700	9,500	8,200	1,800	10,000

以 上